

# 一 般 質 問 要 綱

平成 26 年第 2 回 3 月定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	7	渡 部 信 夫	1 市長の新任期における政策について	(1) 国・県の廃止施設の活用及び処分 (2) デマンド交通及びスクールバスによる通学支援 (3) 町外コミュニティの誘致と土地利用 (4) 喜多方市民の歌の創作 (5) 再生可能エネルギーの導入、推進 (6) 市有集会施設の譲渡と負担格差解消 (7) 住民票等のコンビニにおける発行 (8) 国保財政の健全化と国保税率 (9) 要介護者の施設入所待ちの解消と在宅介護世帯への支援体制 (10) 小児救急医療、入院体制の整備 (11) 消防団の組織改編、行事見直し。自主防災組織の育成と連携 (12) 雇用機会の拡大と在宅就労支援 (13) 風評被害対策 (14) 新たな米政策における産地形成 (15) 市道 1104 号線（豊川・慶徳線）の会津縦貫北道路喜多方 I C 方面への延伸 (16) 下水道受益者負担金・分担金における格差軽減 (17) 水道料金の値下げ (18) 完全米飯給食の実施及び地産地消の推進 (19) 市立幼稚園統廃合 (20) 市長の給与、退職手当
2	1 4	遠 藤 金 美	1 待機児童解消について	今年度の申し込み状況と待機解消に向けての対応策を伺いたい。
			2 道路行政について	安全・安心な歩行・走行道路の維持管理や改良整備等について伺いたい。
			3 河川の整備について	(1) 立木の伐採状況と今後の予定計画について伺いたい。 (2) 土砂が堆積している箇所への除去の考えについて伺いたい。
3	4	後 藤 誠 司	1 「土砂災害警戒区域」等の指定について	近年、台風や大雨等での土砂災害が多く起こっております。昨年発生した伊豆大島での台風による土石流の大災害は記憶に新しいところであり、大きな驚きでありました。 現在、市内において「土砂災害警戒区域」等の指定に係る説明会が開催されているようですが、次の点について伺います。 (1) 国、県、市等が確認している土砂災害のおそれのある危険箇所は、市内に何箇所あ

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>るのでしょうか。旧市町村毎に伺います。</p> <p>(2) 危険箇所に対する住民説明会はどの程度実施されており、その進捗状況はどうか伺います。</p> <p>(3) 「土砂災害警戒区域」指定までの概要を伺います。</p> <p>(4) 土砂災害情報ハザードマップの作成はいつ頃になるのか伺います。</p> <p>(5) 「土砂災害警戒区域」の指定となった場合の対策はどうか伺います。</p>
			2 学校教育の ICT 活用について	<p>本市学校教育の ICT 活用について、次の点を伺います。</p> <p>(1) 小中学校それぞれのパソコンの配備状況について伺います。</p> <p>(2) リースでの配備となっているが、購入した場合との比較はどうか伺います。</p> <p>(3) 9 月議会で補正をしたパソコンソフトの変更状況はどうか伺います。</p> <p>(4) 電子黒板の配備状況はどうか伺います。また、教育効果についてはどのように考えるか伺います。</p> <p>(5) 児童・生徒へのタブレット端末配布についての考えはいかがか伺います。</p>
4	5	渡 部 一 樹	1 市長の政治姿勢について	<p>(1) 「躍進する風格ある喜多方」の具体像について伺いたい。</p> <p>(2) 「女性の力を最大限に発揮できる環境づくり」の具体策について伺いたい。</p> <p>(3) 政策推進のための機構改革について見解を伺いたい。</p> <p>(4) 東日本大震災から 3 年が経過するが、今後の風評被害対策の考え方について伺いたい。</p> <p>(5) 若者の定住対策としての住宅政策が必要と考えるが、見解を伺いたい。</p>
			2 本田金属技術株式会社の喜多方工場への集約について	<p>(1) 集約による従業員数と新たな地元雇用はどの程度見込まれるのか伺いたい。</p> <p>(2) 集約によりどのような補助制度の活用を考えているのか伺いたい。</p> <p>(3) 喜多方市へ引っ越してこられる社員に対してきめ細やかな対応が重要と考えるが、市の受け入れ体制について伺いたい。</p>
			3 教育行政と子育て支援について	<p>(1) 学力向上の具体策について伺いたい。</p> <p>(2) 小・中学校適正配置等庁内検討委員会での検討経過と今後のスケジュールについて伺いたい。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(3) いわき市では、出産祝い金制度を創設する条例案を発表した。本市でも同様の制度を創設する考えはないか伺いたい。また、子育て世代の窓口となる「子ども課(仮)」を設置する考えはないか伺いたい。</p> <p>(4) 幼保一体化に向けた取り組みの検討経過と今後のスケジュールについて伺いたい。</p> <p>(5) 待機児童解消に向けた具体策について伺いたい。</p>
5	18	物 江 和 一	<p>1 市町村合併の検証と課題解決について</p> <p>2 新たな農業、農村政策と本市の農業振興について</p>	<p>新生喜多方市が誕生して満 8 年が経過した。総合計画のもと、豊かで元気な農山村と活力ある生活・観光都市の実現に向け鋭意取り組んできたが、「合併して良かった」という素直に実感がわからないという市民の声も多い。合併の功罪を検証して、課題や問題を洗い出し、解決すべく施策を実行し、来る 10 周年の節目には「合併して良かった」、文字どおり「喜び多い方」の実現をしたいものである。</p> <p>そこで以下についてのご所見を伺いたい。</p> <p>(1) 合併によるプラス効果は目標どおり実現できたか。</p> <p>ア 財政支出の削減効果は</p> <p>イ 合併特例債を活用した社会資本整備は</p> <p>ウ 重複投資の解消は</p> <p>エ 職員の意識の変化、専門性の向上は</p> <p>オ スケールメリットはどこに、どのように表れたのか。</p> <p>(2) 合併によるマイナス効果はなかったか。</p> <p>ア 行政と住民との距離感の拡大は</p> <p>イ 住民サービスの低下は</p> <p>ウ 住民負担の増加は</p> <p>エ 機動性、スピード感の低下は</p> <p>オ 周辺部の衰退、地域間格差の発生は</p> <p>(3) マイナスの課題解決の具体策は</p> <p>国は農業を足腰の強い産業としていくための産業政策と農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るための地域政策として、次の改革を打ち出した。</p> <p>(1) 農地中間管理機構の制度化</p> <p>(2) 経営所得安定対策の見直し</p> <p>(3) 水田フル活用と米政策の見直し</p> <p>(4) 日本型直接支払制度の創設</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>猫の目のように変わる農政をどのように理解し、取り組んでいくべきか農家の悩みは深刻である。農業従事者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増大、多くの中山間地帯を抱える本市の農業の現況の中で、これらの政策をどのように活かし、基幹産業である農業の振興を進めていくのか。具体的な施策を伺う。</p> <p>3 「走る広告塔」ご当地ナンバーの導入について</p> <p>近年、全国的にも福島県内市町村でもバイク等に使用のご当地ナンバープレートを発行し、まちおこしを図っている。郡山市では音楽都市から音符を入れ、須賀川市ではウルトラマン、会津若松市では鶴ヶ城のカット、北塩原村では磐梯山、西会津町ではオトメユリがデザインされている。いずれも地域の特性を活かし創意工夫し観光客や住民の皆さんにアピールしており、本市でも他に遅れることなく早急にご当地ナンバーの導入をすべきと思われる。</p> <p>なお、カットやデザインは市民から募集すれば、より関心も高まるのではないかと（例えば、ラーメンと蔵のカット）。即断即決の決意を伺う。</p>
6	8	富田 幸雄	<p>1 タビカレ総合第1位を受けて、これをどう生かすか。</p> <p>2 蔵の湯・甲斐本家の入場料金について</p> <p>3 古代文字と教育について</p>	<p>(1) タビカレとは何か。タビカレへの参加から2月2日の学園祭総合第1位獲得まで、主にどのような組織・団体取り組み、どうかかわってきたのですか。</p> <p>(2) 市としては、タビカレにこれまでどのようにかかわってきたのですか。</p> <p>(3) 総合第1位を獲得したことは喜多方市として、全国、また、漢字使用の海外にも観光面において、蔵・ラーメン・花とともに、新たに大きくアピールできる「漢字のまち」が加わった。市として、この絶好のチャンスを新年度にどう生かし活性化につなげるのか。また、どのような施策を考えているのかお尋ねします。</p> <p>(1) 蔵の湯及び甲斐本家の入場料金は現状、どのようになっていますか。また、それぞれいつからの設定ですか。</p> <p>(2) それぞれの施設や料金に関して、お客様からの声は聞こえていますか。</p> <p>(1) 平成 25 年 11 月 23 日、「漢字のまち喜多方フォーラム」に参加しての感想はいかがでしたか。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(2) タビカレ総合第 1 位の結果を聞いて、教育長はどのように感じましたか。</p> <p>(3) 古代文字を教育に取り入れることにより教育効果が上がると考えますか。</p> <p>(4) 現在、喜多方市内小中学校の古代文字への取り組みはどのようになっていますか。</p> <p>(5) 古代文字の勉強によって、他の科目にも良い影響が及んでいるとの感想を得ていますが、いかがですか。</p>
7	15	渡部 孝雄	1 市長の 2 期目に懸ける市政運営方針について	<p>(1) 全般的な市政運営方針について</p> <p>ア 少子・高齢化、人口減少、経済規模の縮小、雇用の減少、一人当たり所得の低下など総合計画の目標達成は極めて難しい状況にある。政策、施策においてどのような考え方をもち臨むのか。</p> <p>イ 2 期目は合併算定替後の交付税漸減への移行期にあたるが、予算配分、政策の考え方において自主・自立が基本とならざるを得ないと考えるが如何か。</p> <p>ウ 指定管理者制度を利用した施設管理契約の多くが来年度には一斉更改を迎える。民営化、委託の継続、競争性の確保などの課題や制度そのものについてどのような検討を加え、方向性を示す考えか。</p> <p>(2) 新市建設計画の進め方について</p> <p>ア 新市建設計画の政策的な位置付け、事業計画見直しにあたり市長の示した指針は如何か。</p> <p>イ 塩川中学校校地拡張計画が 25 年度に着工された。事業内容の変更手続きはどのように行われたのか。</p> <p>(3) 都市マスタープランとその具体的計画の進捗について</p> <p>ア プランの進捗率、下位計画の策定状況及びプランの実現に向けた市長の評価、考えは如何か。</p> <p>イ 都市計画道路の未着手部分について並びに用途指定地域の整備、誘導及び見直しについて現状の考え方を示せ。</p> <p>本年、塩川地区に建設される 2 つの介護老人福祉施設は、100 床規模と極めて大きな施設である。都市マスタープランに合わせた誘導、規制、道路や用排水路等の市の事業計画は如何か。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
8	10	田 部 輝 雄	1 消費税増税に伴う 本市への影響について	<p>政府が公表した資料によると、2014 年度における消費税増収分は約 5.1 兆円であり、この内、子育て支援などの社会保障の「充実」に充てられるのは、僅か 10 分の 1 で、4,962 億円である。(総務省資料による)</p> <p>多くの皆さんから、消費税が 8% になれば我々の生活にどのような影響が出るのか。情報によれば、年金、医療、介護そして生活保護受給者に大きく影響が出てくると報道されているが、数字的にどうなるのか等聞かれる。</p> <p>当然、地方財政にも大きく影響が出てくるようであり、本市にとっても多方面にわたって影響が出てくると考える。現に水道料金の値上げの議案が提出されている。</p> <p>そこで、本年度当初予算における消費税値上げに関わる社会保障分野の中から次の 5 点について伺う。</p> <p>(1) 子育て支援において、「待機児童解消に向けた取り組み」はどうか強化されるのか。更に、高学年の放課後児童クラブが開設されていない「松山」「第一」「慶徳」の対応は 26 年度中に解消されるのか。</p> <p>(2) 医療機関においても、消費税増税に伴いコストが増える結果となり、初診料や再診料の値上げが予定されている。地域・家庭医療センター「ほっと☆きらり」の経営はどうか。</p> <p>(3) 4 月から 70 歳～74 歳の医療費窓口負担が、1 割から 2 割となり、2015 年からは一定所得者以上の介護サービス利用者負担も 2 割に引き上げられる。本市の財政に及ぼす影響はどうか。</p> <p>(4) 生活保護受給者も、この 4 月から 2.5% 引き下げられる。本市における受給者も増えてきていることから、かなりの影響もあると思うが、どう対応されるのか。</p> <p>(5) 厚生・国民年金が 1% 減額となり、逆にこの 9 月からは厚生年金保険料が引き上げとなる。この件についても本市への影響をどう見ているのか。</p>
			2 雇用対策について	<p>東日本大震災、原発事故発生から丸 3 年が経過した。この間、国・県及び市独自の雇用対策等により市内における製造企業の動きとしては、工場等新・増設が 19 件で、それ</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>に伴い 161 名の新規雇用があった。しかし、逆に工場閉鎖や廃業等が塩川町のオンセミをはじめ 3 件で、解雇された人は実に 248 名に達している。</p> <p>更に現在も、大企業においては今後の経営方針の中で「生き残れる体質改善」を推し進め、人員整理も視野に入れており、新規の企業誘致も先が全く見えない。</p> <p>本市の雇用情勢は予断を許せない厳しい状況下にあると言える。現在、「工業振興ビジョン」の原案ができて、先の全員協議会において、その報告があった。今後、パブリック・コメントを計画されているが、是非当初の目的が達成されることを期待し、我々もしっかり関わって行きたいと考えている。</p> <p>そこで、工業振興ビジョン関係 4 点と 26 年度予算における当面の雇用対策について伺う。</p> <p>(1) 工業振興ビジョンについて</p> <p>ア ビジョン策定に当たったの基本的な考え方について伺う。</p> <p>イ そのビジョンにおける今年度の重点推進事業は何か。</p> <p>ウ 最近の傾向として、若者の就労人口減少に歯止めが掛からない状況に、ビジョンではどのような対策を検討されているか。</p> <p>エ ビジョンでは、工業団地の造成事業について明確に謳われていないが、企業誘致や新規増設を求める企業にとっては必要不可欠ではないのか。</p> <p>(2) 臨時職員雇用等管理規程について</p> <p>この問題については、これまで私も含め多くの同僚議員から雇用期間 3 年とする規程の問題を指摘されてきた。しかし、当局の考えは「国からの通達もあり、見直しする考えはない」という答弁であった。</p> <p>一方、厚生労働省の労働政策審議会は、去る 1 月 29 日、「労働者派遣制度改正」の建議を行った。その内容は「派遣期間上限 3 年を検討し、雇用安定措置を講ずる」ものであった。私自身、詳細については勉強不足で、まだ把握しきれないが、派遣労働者だけでなく臨時職員も含め非正規雇用労働者全体の問題として検討されて</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>いると判断した。</p> <p>本市の実情を考えれば、今こそ「雇用期間上限3年」を見直しすべきと考えるが、改めて伺う。</p> <p>(3) 市内企業への支援について</p> <p>ア 去る2月20日の民友新聞に「本田金属技術(株)が、生産拠点を喜多方工場に移管する」という記事が掲載された。この件に対し、当局の受け入れに対する対応はどのように検討されているか。</p> <p>イ グローバル化が急速に進行している中で、本市の企業も海外への移転に向けての動きも出てきている。行政としても産業の振興を最重要課題と位置付けているならば、地元の企業が縮小方向にならないよう最大限の支援をしていく必要がある。市内企業の動きはどのように把握されているか。</p> <p>ウ 市独自の支援制度について、昨年3月議会において取り上げ、「現行制度を見直しすべき」との質問に「制度内容の見直しは必要」と答弁されている。この1年間で検討された制度はあるか。</p>
9	20	齋藤勘一郎	1 市長の政治方針について	(1) 若者の定住化対策について (2) 交付税削減対策について (3) 行政サービスの向上について
			2 飯豊山の世界自然遺産登録について	(1) これまでの取り組み経過について (2) 今後の予定について
			3 空き家・廃屋対策について	(1) 市内の空き家・廃屋の実態について (2) 空き家・廃屋の苦情等について (3) 空き家対策特別措置法について
10	16	佐藤一栄	1 空き家対策について	<p>(1) 空き家等対策庁内検討委員会の基本的な考え方を伺います。</p> <p>(2) 空き家の撤去、又、撤去に対する支援のあり方、利活用の促進、条例の必要性等についてはどのように捉えるのか伺います。</p> <p>(3) 空き家の撤去の実例として平成24年7月に火災に遭った桐の博物館の姿を見て、どのように捉えるのか伺います。</p> <p>(4) 空き家の利活用について、原発事故等による避難者に対してどのような情報を提供したのか、又、空き家を利用された方はどの位になるのか伺います。</p>
			2 災害時相互応援協定締結について	(1) 今後、災害時相互応援協定の新たな取り組みはどのようにするのか伺います。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(2) 各市との応援協定を機に情報の発信、交流を深めて行くものと思われるが、内容としてはどのような事が考えられるのか伺います。</p> <p>(3) 各市との交流の中で原発事故の風評被害を払拭するためには、喜多方市の現状を見て頂く事がベストだと思われるが、その対策としてはどのように考えるのか伺います。</p>
			3 小水力発電導入について	<p>(1) 「道の駅・喜多の郷付近」、「雄国川の支川」の 2 箇所の小水力発電導入を進める場合の問題点としてはどのような事があげられるのか伺います。</p> <p>(2) 「道の駅・喜多の郷付近」の農業用水路に設置を仮定した場合、スケジュールとしてはどのようになるのか伺います。</p> <p>(3) 効率の良い補助制度としてはどのような制度があるのか伺います。</p> <p>(4) 「雄国川の支川」へ小水力発電設置を仮定した場合、雄国山麓土地改良区との協議を必要とするが、事業主体を改良区に持って頂く事がベストだと思うが、如何か伺います。</p>
1 1	1 1	長 澤 勝 幸	1 町内会等での他団体会費・募金等の扱いについて	<p>(1) 社会福祉協議会の会費及び募金等の扱いについて</p> <p>(2) 緑の募金運動の扱いについて</p>
			2 放射性物質問題への対策について	<p>(1) 小学校農業科授業の安全な取り組みについて</p> <p>(2) 子どもたちに対する放射能検査の取り組みについて</p> <p>(3) シイタケ生産者への対応について</p> <p>(4) 風評被害対策について</p>
1 2	6	江 花 圭 司	1 これからの産業振興について	<p>(1) 振興公社等合併からの採算性向上に関する考え方について</p> <p>ア 振興公社等合併によるメリットと成果は</p> <p>イ 各事業間で給与のバラつきがあるようだが、査定基準と比較はしているのか。</p> <p>ウ 事業所長の階級と身分について伺う。</p> <p>エ 事業所長として新規採用が続いているが、公募方法は</p> <p>オ 蔵の湯は先日の豪雪災害や震災時に市民や国民の受け入れ施設としても重要な役割を果たしているが、掘削につい</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>ての考え方とその予定は</p> <p>カ 採算性を考えた適正価格の温泉利用料金にした場合、とても高い利用料金になってしまう。現在の利用料金では赤字分を他で賄うことができないことから他の事業所が赤字になっているが、採算性向上の経営戦略を伺う。</p> <p>キ 経営基盤の安定と安心安全なサービスの提供が持続できるよう経営審議会設置の必要性について伺う。</p> <p>ク どうしても採算が合わない施設、事業所の独立採算運営に移行する考えがあるか伺う。</p> <p>(2) 起業支援について</p> <p>外発的な産業振興により、新たな需要や外部資源などを呼び込むことで、内発的な産業振興にもつながり、また、内発的な産業振興により、地域ブランドイメージが向上することなどで、外発的な産業振興が促進されるといった効果をもたらす。近年、こうした複合的な効果を見込み、従来の企業誘致に依存するだけではなく、起業・創業支援に力を入れる自治体が増加している。</p> <p>ア 2期目を迎えた山口市政において、企業誘致に代表される外発的な振興と地域内での地場産業の振興等に加え、起業・創業に焦点を合わせた内発的な振興の経過と実績、さらには今後の考え方を伺う。</p> <p>イ 喜多方市工業振興ビジョンにおける「起業・創業支援による地域活性化」に関して、平成 26 年度中に検討と実施が盛り込まれているが、産業振興の中核施設であるインキュベーション施設などを拠点に、起業・創業支援や起業・創業につながる新技術・新商品等の開発支援や農業分野での新産業創出による起業・創業支援などはどのように考えているか伺う。</p> <p>ウ 分野別起業件数の目標はあるか伺う。</p>
13	13	小林 時夫	1 平成 26 年度 新重点推進事業について	<p>(1) 子ども・若者・女性を大切にする施策の強化について</p> <p>(2) お年寄り・障がい者にもやさしいまちづくりについて</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			2 防災・減災対策について	(1) 地域防災計画の見直しについて (2) 自主防災組織の拡充策について (3) 災害時サポート事業所登録制度について (4) 消防団員の処遇改善について
			3 今後の公共工事について	(1) 入札不調の現状と今後について (2) 工事成績評定制度の状況と今後について (3) 工事管理体制の見直しについて
14	25	山口和男	1 街なみ環境整備事業について	(1) 小田付地区（南町工区）について ア 小田付地区（南町工区）測量設計業務とは何か。また、事業名は何かを伺います。 イ 平成 25 年 7 月に小田付まちづくり協議会（仮称）への参加に関する要望書が提出されたが、どの部署でどのような議論がなされたのか。また、その回答を示してください。 ウ 延長 240m の道路整備に係る内容を伺います。 (ア) この件について、小田付地区まちづくり協議会との話し合いはなされたのか伺います。 (イ) 総工事費は、いくらになるのか伺います。 (ウ) 事業年度は、いつからいつまでになるのか伺います。 (エ) 中期財政計画と喜多方市総合計画に、なぜ記載がないのか。また、この件について、議会への説明はされたのか伺います。 (オ) 新規事業の取り組みは、既に庁議を経ていると考えますが、その審議内容と審議結果を詳細に示してください。 (2) 緑町通り線街なみ環境整備事業について ア この緑町通り線街なみ環境整備事業は、どのような事業か伺います。 イ 次の 730m の 4 つの分類と工事内容を伺います。 (ア) 小田付工区の延長 200m について (イ) 緑町工区の延長 140m について (ウ) 小荒井東工区の延長 275m について (エ) 小荒井西工区の延長 115m について ウ 喜多方市総合計画や中期財政計画に、

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>この事業の総工事費、事業年度等が記載されていないのはなぜか。また、この件について、議会への説明はこれまでにされてきたのか伺います。</p> <p>エ 資料請求の回答では、蔵が集積しているふれあい通り（仲町）と小田付通りを結ぶ緑町通り線という説明があり、周遊道路及び生活道路として認識しているようですが、これも小田付（南町工区）と一体のものと理解してよろしいか伺います。</p> <p>オ 小荒井西工区は、予算査定時に道路整備工として事業費約 1,950 万円を見込んでいるようですが、これは歴みちまで繋ぐ個人の所有地を道路整備（市道）すると理解してよろしいか伺います。</p> <p>カ 平成 22 年、23 年の本仲町行政区の要望書には、いずれも新たな遊歩道を整備する考えはないとの回答ですが、これとの整合性は、どう認識しているのか。また、いずれも小田付まちづくり協議会、なかんずく当該町内会区長さん、沿線住民の方々、それぞれの蔵主の皆さんとの話し合いがなされていないようですが、これをどう説明するのか伺います。</p>
			2 市道 1－4 号線の延伸について	1－4 号線の調査費 500 万円が計上されてから丸 4 年が経過しましたが、今後の見通しを伺います。
			3 仮の町構想について	仮の町構想について、これまでの協議経過と今後の進展について伺います。
			4 誘致企業の実態について	<p>(1) ある誘致企業において残業代の不払いがあると聞きますが、この件について、市においては、どこまで状況を把握しているのか伺います。</p> <p>(2) 本田金属技術（株）について</p>
			5 ふるさと納税について	ふるさと納税に対するお礼（記念品）としての特産品贈呈について
			6 喜多方アートプロジェクトについて	<p>(1) セピロマ展について</p> <p>ア セザンヌ展の作品 3 点のうちデッサン 1 点及び油絵 2 点のそれぞれの単価並びにそれらの保険料を伺います。</p> <p>イ ピカソ展は、どのような作品を何点予定しているのか。また、それらの保険料を伺います。</p> <p>ウ 平成 25 年から 28 年までの 4 回にわた</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				って実施される予算措置について、その考え方を伺います。
1 5	1 2	五十嵐三重子	1 子育て支援について	(1) 保育料の無料化について (2) ファミリーサポートセンターについて (3) 相談窓口について
			2 各種健診について	(1) 各種健診・検診種別、実施期間、対象者及び対象年齢について (2) 各種がん検診、健康診査受診者及び受診率の推移について
			3 市長の政治姿勢について	(1) 2 期目の公約に掲げた産業振興のための着実な施策の実行とは (2) 農業と林業振興のための施策の強化と実行について
1 6	1	矢 吹 哲 哉	1 山口市長の 2 期目を問う	(1) 市長は 1 月 26 日執行の市長選挙結果をどのように評価・分析しているのか。 ア 山口市長自身の得票数、得票率について イ 投票率が約 53%と市長選挙最低投票率になったことについて (2) 2 期目の公約実現に向けての具体的政策について ア 風評被害対策のために具体的に取り組む政策は イ 原発事故からの喜多方市の復興に向けた具体的政策は。また、原発のない福島へ県内 10 基すべて廃炉を県も長期計画で掲げ、知事も県議会も立地 4 町村も議会で決議しているが、安倍内閣は原発の再稼働の方針（エネルギー基本計画）をとっている。山口市長の見解を伺う。 ウ 再生可能エネルギーの普及促進のため、喜多方市が行っている政策の強化について伺う。特に、マキの出荷の現状（原発事故前と事故後）は。また、対策は エ 若者定着、産業振興を重視しているが、消費税増税（4 月から 8%、来年 10 月から 10%）の影響について、市長はどのように考えているか。また、具体的対策はあるのか。 オ 農林業の振興について (ア) 市内の林業に対する原発事故の影響と対策について a 木材、林産品の出荷額の推移、生産者数の推移は b 放射線汚染調査の現状と汚染の

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>実態はどうなっているか。</p> <p>c 国・県・市の具体的対策は何か。</p> <p>(イ) 市内の農業振興について</p> <p>a 安倍内閣の新農政の市内農業、農家に及ぼす影響について、どのように分析しているか。</p> <p>b 農家数、主食用コメの作付面積、粗生産額、コメの単価、担い手農家、集落営農数の現状と 5 年後の予測について</p> <p>c 市がとるべき対策は何か。また、今後どのような体制で対策をとるのか。26 年度の具体的政策は</p> <p>カ 合併 10 年後の交付税減に対して、どのように臨むのか。</p> <p>キ 職員削減路線は、平成 28 年度以降も続けるのか。また、新たな「定員適正化計画」(平成 28 年度～) は、どのように作成していくのか。</p> <p>ク 臨時職員の 3 年雇い止めは、保育所等専門職でも続けるのか。改めるべきと考えるが、市の見解は</p> <p>ケ 行政サービスの民間委託路線は、続けるのか。また、新たな民間委託を検討している施設、業務(26 年度以降の検討も含む) は何か。さらには、年次目標をもって新たに民間委託を検討しているものはあるのか。</p> <p>コ 市長の給与 30%、退職金 50%カットの 1 期目の公約はどうなったのか。</p>
17	21	渡部 勇一	1 市長の政治姿勢について	<p>(1) 人口問題について</p> <p>ア 人口減少により起きる問題は何と考えるか。</p> <p>イ 平成 26 年度における人口減少問題対策は何か。</p> <p>ウ その予算はどのようになるか。</p>
18	3	坂内 鉄次	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>2 個別課題について</p>	<p>1 期 4 年間の総括と 2 期目の市政運営について</p> <p>(1) 花でもてなす事業展開について</p> <p>(2) 観光協会と物産協会の統合について</p> <p>(3) 保育所・幼稚園の運営について</p> <p>(4) 学校給食事業について</p> <p>(5) 旧入田付小学校の跡地利用について</p> <p>(6) 入田付地区の上水道の整備について</p> <p>(7) 納税環境の整備について</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
19	2	田中雅人	1 消費税増税による市と市民への影響について	(1) 消費税がこれ以上あがったら商売をやめるしかない等、深刻な市民の声が寄せられている。市長は市民への負担増による影響をどう考えているのか対応を伺う。 (2) 本市の財政で、消費税の収支について伺う。 (3) 消費税法第 60 条第 6 項について伺う。
			2 原発事故での除染、賠償問題で市の対応を伺う。	(1) 本市の放射能汚染状況を伺う。 (2) 除染費用の賠償をめぐって、東京電力は「平成 23 年に個人・事業所が自主的に行った場合の除染費用の支払いに応じる」と方針転換をした。市の対応を伺う。 (3) また、塩川中学校校庭における埋め捨て除染は合法なのか伺う。 (4) ADR（裁判外紛争解決手続き）の利用状況について伺う。
			3 住環境（下水道）の整備について	(1) 下水道事業の基本的計画と進捗状況について伺う。 (2) 基盤整備事業の場合、下水道事業等との協議が行われるシステムとなっているのかどうか伺う。 (3) 合併浄化槽の普及状況を伺う。
			4 住宅リフォーム支援について	住宅の耐震化とあわせて住宅リフォームの支援制度を計画、整備すべきでないか伺う。